

2025年大阪・関西万博に向けた宿泊施設衛生管理等講習会

宿泊施設従事者の『感染症予防』について



感染症法の対象となる感染症の分類と考え方

分類	規定されている感染症	分類の考え方
1類感染症	<u>エボラ出血熱</u> 、 <u>クリミア・コンゴ出血熱</u> 、 <u>痘そう</u> 、 <u>南米出血熱</u> 、 <u>ベスト</u> 、 <u>マーブルグ病</u> 、 <u>ラッサ熱</u>	感染力及び罹患した場合の重篤性からみた危険性が極めて高い感染症
2類感染症	<u>急性灰白髄炎(ポリオ)</u> 、 <u>結核</u> 、 <u>ジフテリア</u> 、 <u>SARS</u> 、 <u>MERS</u> 、 <u>鳥インフルエンザ(H5N1, H7N9)</u>	感染力及び罹患した場合の重篤性からみた危険性が高い感染症
3類感染症	コレラ、細菌性赤痢、腸管出血性大腸菌感染症(O157等)、腸チフス、パラチフス	特定の職業への就業によって感染症の集団発生を起こし得る感染症
4類感染症	狂犬病、マラリア、デング熱、重症熱性血小板減少症候群(SFTS)、日本紅斑熱、レジオネラ症等	動物、飲食物等の物件を介してヒトに感染する感染症
5類感染症	インフルエンザ、梅毒、麻しん、風しん、 新型コロナウイルス感染症(COVID-19) 、侵襲性髄膜炎菌感染症等	国が感染症発生動向調査を行い、その結果等に基づいて必要な情報を国民一般や医療関係者に提供・公開していくことによって、発生・まん延を防止すべき感染症
新型インフルエンザ等感染症	<u>新型インフルエンザ</u> 、 <u>再興型インフルエンザ</u> 、 <u>新型コロナウイルス感染症(COVID-19除く)</u> 、 <u>再興型コロナウイルス感染症</u>	・インフルエンザ又はコロナウイルス感染症のうち新たに人から人に伝染する能力を有することになったもの ・かつて世界的規模で流行したインフルエンザ又はコロナウイルス感染症であってその後流行することなく長期間経過しているもの
指定感染症	(政令で指定) 現時点では、該当なし	現在感染症法に位置付けられていない既知の感染症であって、1~3類、新型インフルエンザ等感染症と同等の危険性があり、措置を講ずる必要があるもの
新感染症	現時点では、該当なし	人から人に伝染する未知の感染症であって、罹患した場合の症状が重篤であり、かつ、まん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあるもの

※旅館業法第2条第6項に規定されている「特定感染症」(旅館業の営業者が感染防止対策への協力の求めや宿泊を拒むことができる事由の対象となる感染症)は、赤字(下線部)が該当



◎感染のながれ

感染源：細菌、ウイルス等をもつ物や人（汚染された食品、患者等）



対策

- ・発症者の早期発見
- ・日頃からの清掃・消毒 等

感染経路：感染源を体内に運ぶ経路（経口感染、飛沫感染等）



対策

- ・手洗い・うがいの徹底
- ・患者の排泄物の適切な処理 等



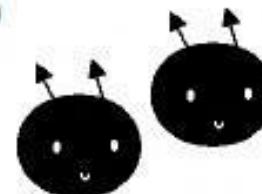
感受性のある人：感染を受ける可能性のある人

（特に抵抗力の弱い高齢者・乳幼児等）



対策

- ・手洗い・うがいの徹底
- ・日頃からの健康管理 等



感染



感染を成立させないためにも、いずれかの段階で阻止できるよう、日頃からの対応を心がけましょう。

OSAKA CITY
 大阪市

【出典】大阪市HP（感染症予防に努めましょう）





感染症対策

へのご協力をお願いします

新型コロナウイルスを含む感染症対策の
基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む
咳エチケット」です。

①手洗い

正しい手の洗い方

手洗いの
前に



流水でよく手をぬらした後、石けんを
つけ、手のひらをよくこります。



手の甲をのばすようにこります。



指先・爪の間を念入りにこります。



指の間を洗います。



親指と手のひらをねじり洗いします。



手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、
清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

②咳エチケット

3つの咳エチケット

電車や職場、
学校など人が集まる
ところでやろう



マスクを着用する
(口・鼻を覆う)



ティッシュ・ハンカチで
口・鼻を覆う



袖で口・鼻を覆う

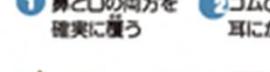


何もせずに
咳やくしゃみをする

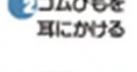


咳やくしゃみを
手でおさえる

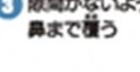
正しいマスクの着用



1 鼻と口の両方を
確実に覆う



2 ゴムひもを
耳にかける



3 機関がないよう
鼻まで覆う



首相官邸

Prime Minister's Office of Japan



厚生労働省

Ministry of Health, Labour and Welfare

■ 詳しい情報はこちら

厚労省

検索



【出典】厚生労働省HP(国民のみなさまへ(新型コロナウイルス感染症))

(参考案内)宿泊施設内の対応と準備

2

施設内で感染症が発生したときの対応

ポイント1 施設内の清掃

感染症の疑いがあるお客様がいた場合には、施設内の清掃を徹底することが重要です。症状別の清掃のポイントは以下のとおりです。

● 下痢

使用されたトイレだけでなく、蛇口、ドアノブを含め、症状があったお客様が触れた可能性のある箇所をすべて消毒します。

● おう吐

おう吐物をきれいに取り除いてから、消毒液（0.1%次亜塩素酸ナトリウム）で消毒をします。カーペット等が汚染され、消毒薬を使用できない場合には、高圧スチーマーによる熱消毒を検討してください。

☞「4 参考【②】」に詳しい情報を掲載しています。

● 発熱・咳・発疹等

多くは通常の清掃で問題ありませんが、換気を十分に行います。清掃する方は、必ず使い捨てマスクと手袋をして作業しましょう。後から、消毒が必要な感染症であったと判明する場合もあります。清掃終了後は直ぐに石鹼でよく手を洗いましょう。

ポイント2 スタッフ間での情報共有

いつ、どこで、どのような症状が発生したか、情報を集約します。また、その情報は毎日スタッフ全員に共有されるようにしましょう。何も起きていないことを周知することも重要です。

ポイント3 口呼吸の注意

【出典】東京都福祉保健局健康安全部感染症対策課 現・東京都保健医療局感染症対策部(宿泊施設向け・感染症対策クイックガイド一部抜粋)

3

日頃からの準備

施設内で感染症が発生したときのために、対応ルールを決めておく、必要な物品の準備、定期的なスタッフの研修を行うなど、日頃から準備をしておくことが大切です。

ポイント1 対応ルールを決めておく

- ① 事象が発生した際の報告手順を決めておく
 - ② おう吐物などを片付けるまでの処理手順、物品の点検者を決めておく
 - ③ スタッフが感染した場合の欠勤、復帰の基準を決めておく
- ☞ リーフレット付録「患者発生時の対応方針メモ」を活用してください。

ポイント2 必要物品の準備

【必ず準備しておくもの（おう吐物（汚物）処理をするための物品）】

- おう吐物を覆うシート（見つけたら直ぐに被せ、拡散しないようにする）
 ペーパータオル ビニール袋 消毒液（次亜塩素酸ナトリウム）、
 パケツ 清掃者が使うマスク、使い捨てゴム手袋、使い捨てエプロン

☞「4 参考【②】」に詳しい情報を掲載しています。

【準備しておくとよいもの（フロントに備えておくと便利な物品）】

- 体温計 マスク（症状があるお客様に使用してもらう）
 手指用の消毒液 ビニール袋（吐きけがある人に直ぐに差し出すもの）
 ティッシュペーパー

☞ 対応記録票（参考）リーフレット付録「患者発生時の対応方針メモ」

ポイント3 スタッフの研修

以下のような内容を参考に、定期的にスタッフ研修を行うなど、日頃から感染時を想定した準備をお願いします。

- ・感染症についての基礎知識を学ぶ



おおさかメディカルネット for Foreigners

おおさかメディカルネット for Foreigner

医療機関を
探したい

医療機関を
受診したい

事故・災害など
緊急を要する

お役立ち
リンク集

おおさかメディカルネット
for Foreigners

ホーム画面

Please choose your preferred language.
表示したい言語を選択してください。

English Osaka Medical Net for Foreigners	中国語簡体字 面向外国人的大阪医疗网
中国語繁体字 針對外國人的大坂醫療網	한국어 오사카 메디컬 네트 for Foreigners
Español Osaka Medical Net para extranjeros	Português Rede Médica de Osaka para Estrangeiros
Tiếng việt nam Mang lưới y tế Osaka cho người nước ngoài	Tagalog Osaka Medical Net para sa mga Dayuhan
Français Osaka Medical Net À destination des personnes étrangères	日本語 あおさかメディカルネット for foreigners

LOCATE

医療機関を探したい

多言語対応可能な医療機関検索
(外部サイト)

日本ビズターホットライン
【多言語コールセンター(外部サイト)】

<参考>

医療情報ネット

外国人患者受入れ拠点医療機関
外国人患者受入れ地域拠点医療機関

休日・夜間診療所一覧

See a Doctor

医療機関を受診したい

多言語生活情報のご案内

外国人向け
多言語医療通訳ツール

QR CODE

スマートフォン版サイト



EMERGENCY

緊急を要する

大阪観光局緊急時お役立ちサイト

Health Center

大阪府内の保健所

大阪府内
保健所等一覧

感染症に関するお知らせ

大阪府国際交流財団
大阪府外国人情報コーナー

セルフメディケーション・
データベースセンター
「おくすり検索」英語版

大阪府健康医療部 保健医療室保健医療企画課

TEL 06-6941-0351



大阪・関西万博に向けての感染症リスク評価（国立感染症研究所作成）

◇目的（一部抜粋）

- 万博で発生しうる感染症を中心とする健康危機事象を想定し、公衆衛生対応に備えることが重要。
- 来場する外国人客の多くは、国内に一定期間滞在することが見込まれることから、万博会場内外を通じて整合性のある備えと情報の共有が重要。
- 特に大阪府・市を含む近畿圏の感染症担当部局が地域住民、国内外の万博来場者における感染症のリスクを事前に評価し、事前、期間中、事後の準備と対策に資する。

【参考】国立感染症研究所HP
2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）に向けての感染症リスク評価



大阪・関西万博に向けての感染症リスク評価(国立感染症研究所作成)

◇結果(要約)

【注意すべき感染症】

- **麻しん**、侵襲性髄膜炎菌感染症、中東呼吸器症候群(MERS)、食品に関連した腸管出血性大腸菌感染症
- COVID-19、季節性インフルエンザを含めた急性呼吸器感染症の集団発生、会場で提供された食品が原因の集団食中毒
- 万博に関連した原因不明の重症の感染症疑いの発生

特記事項(一部抜粋)

一部の国や地域で既に排除が達成されている疾患(**麻しん、風しん等**)について、万博に関連した事例が発生した場合には、排除国等からの訪日者においてリスク認識の程度に隔たりがあり、国際的なコミュニケーション上の負荷が高くなる可能性がある。



◇対策の策定

麻しん・風しんワクチン接種の啓発

(特に観光業を中心とした不特定多数と接する機会のある業務の従事者について)



麻しん(はしか)について

- 主な症状は発熱、発疹、せき、鼻汁等で、乳幼児等では、脳炎や肺炎などの合併症による死亡リスクがあります。
- 感染力が非常に強く、空気感染するため、基本的な感染対策では予防が困難であり、免疫がない人が感染するとほぼ100%発症します。
- 麻しんは海外における流行が報告されており、海外からの輸入症例を契機とした国内における感染事例が発生しています。

感染経路

空気感染
飛沫感染
接触感染



感染者から排泄された飛沫核を直接吸い込むことで感染します。飛沫核は飛沫から水分が蒸発することでも形成されます。



風しんについて

- 主な症状は発熱、発疹等で、主な感染経路は飛沫感染です。
- 妊娠20週頃までの妊婦が風しんウイルスに感染すると、
先天性風しん症候群※の子どもが生まれてくる可能性があります。

※先天性風しん症候群…風しんウイルスが胎児に感染することで、出生児に先天性心疾患、難聴、白内障などが発生する

- 風しんは数年で流行を繰り返す傾向があり、前回の流行から一定期間経過していることから、今後の流行が懸念されます。

感染経路

飛沫感染
接触感染

咳などで出た飛沫を吸い込んだり、
飛沫が鼻や目などの粘膜に付着することで感染します。



母子感染

病原体が胎盤や母乳を通じて、
あるいは出産時に産道から感染します。



麻しん（はしか）・風しんの予防について

ワクチンを接種したことがない方、今まで麻しんや風しんに罹患したことがない方等は、感染するリスクが高いです。

麻しんや風しんはワクチンを接種することで予防が可能
麻しんワクチン、風しんワクチン、MR（麻しん風しん混合）ワクチン

- ✓ 自分が感染しないためだけでなく、他人に感染させないためにも予防接種を受けましょう。
- ✓ 疑わしい症状があった場合は、事前に医療機関に相談してから受診しましょう。

MRワクチン等を接種することができる医療機関については
「医療情報ネット（ナビイ）」から検索できます！



風しんの無料事業（抗体検査・予防接種）について

2025年3月末まで!!(市町村によっては2025年2月末まで)

◆ 平成30年の全国的な風しん流行を受け、抗体保有率が低い今年度45歳～62歳男性の抗体保有率を90%以上にすることを目標に、無料の抗体検査と予防接種を行う事業を令和元年度から開始。

対象者

昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性

◇子供のころに公的な予防接種を受ける機会がなく、他の世代に比べて風しんに感染するリスクが高くなっています。

無料で抗体検査を受検できます！

※お住いの市町村から受検に必要なクーポン券を送付しています。

大阪府・大阪市からのお願い

＼対象の方は積極的な抗体検査の受検をお願いします／

無料で抗体検査や予防接種を受ける際はクーポン券が必要です。
詳細はお住いの市町村にお問合せください。



【参考】大阪府HP
(風しんの追加的対策について)



【参考】大阪市HP
(風しんの追加的対策について)

